

# Gm

## Governor's Monthly Letter

ガバナー月信

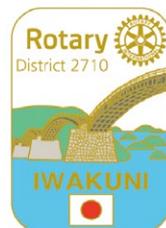
### Contents

ガバナーメッセージ/今月の表紙	2	クラブ紹介	6
国際協議会参加報告	3	ガバナー予定者決定報告	7
インターシティミーティング開催報告	4・5	新会員・物故会員紹介	7
(G1/G2/G6・7/G8/G10・11)		会員増減・出席率/地区大会PR	8



ガバナー  
信条

「変革に取り組もう」  
「行動しよう 未来のために。」



今月の特別月間

環境月間



## 環境月間にちなんで

国際ロータリー第2710地区 2024-25年度ガバナー 上田文雄

4月から米山奨学生の新年度が始まります。今年は継続も含めた採用人数が昨年より5人増えて27名になったこともあり、合格者の国籍は昨年の11か国から14か国に増えました。中にはシリアやミャンマーなど内戦問題を抱えている国の方もいます。特にシリアの方は、卒業後は元の職場である現地の国連機関に戻って、シリアの復興に貢献されたいそうです。昨年度も平和への貢献を目的に留学に来たインドの方もいました。今後できるだけ幅広い国の米山の目的に合った優秀な学生を推薦してもらえるように、仕組みを見直していきます。

4月は環境月間です。2021年の7月から、国際ロータリーの7つ目の重点分野に追加されました。昨年の地区大会では会長幹事会の基調講演として、東京大学未来ビジョン研究センターの江守正多教授に「気候危機のリスクと社会の大転換」と題して講演をしていただきました。地球温暖化が取り返しのつかない危険な状態に近づいているので、社会の大転換が必要とのお話でした。その後のニュースで昨年の世界の平均気温は、2015年に採択されたパリ協定の産業革命以前の世界の平均気温プラス1.5度以内に抑えるという努力目標値を超えたと報道されました。昨年の異常な暑さから、温暖化の進行が実感できるようになってきています。

近年、当地区内をはじめ東北など各地で大規模な洪水が頻発するようになってきました。大規模な洪水や長期の干ばつなどの異常気象により、住んでいる土地を離れなくてはならなくなった人達のことを気候難民といいます。

2020年時点では世界で3000万人と見積られています。2050年には2億人を超えると世界銀行では予測しています。一方、12億人になるとの予測もあります。このような事態を少しでも改善するために、地球温暖化に対して何かできることがないか検討してほしいと思います。

環境ということでは、マイクロプラスチックの問題もあります。海に流れ出たプラスチックは小さく砕かれ、魚の体内に残り、生態系に影響があるとされています。また、人間の体内からも確認されていて、病気の原因になると言われています。ごみについては3R [Reduce (リデュース)、Reuse (リユース)、Recycle (リサイクル)] と言われてきましたが、現在は3R+Renewable (リニューアブル) と言われるようになってきています。つまり、従来のごみを減らす取り組みだけでなく、再生可能な資源に置き換える取り組みが必要ということです。残念ながらアメリカでは紙のストローを使わずプラスチックに戻せという大統領令が出ました。これは現状の技術にはまだ課題があることを示しています。このような状況だからこそ、皆さんの家庭や企業でも環境分野に関心を持って、できることに取り組んでほしいと思います。そして、できれば環境分野のパートナーを探して、環境に対する取り組みを広げてほしいと思います。それが、ロータリーの輪を広げることにもつながります。

### 今月の表紙

岩国3大祭りのひとつ「錦帯橋まつり」は、毎年4月29日に錦帯橋周辺で開催される時代祭りです。江戸時代の参勤交代を再現した大名行列や奴道中が錦帯橋を練り歩き、周辺では岩国藩鉄砲隊の演武や岩国太鼓の演奏、城下町掘り出し市など、様々なイベントが行われ、川面からの眺めも楽しめる錦帯橋遊覧もあって、多くの人で賑わいます。



## 国際協議会に参加して

国際ロータリー第2710地区 2024-25年度 ガバナーエレクト 土肥 慎二郎

2025年の国際協議会は2月9日から14日まで昨年と同じアメリカフロリダ州オーランドで開催されました。

国際協議会には世界の約520地区のガバナーエレクトが参加します。日本からは34名のエレクトとパートナー、水野RI理事夫妻、三木財団管理委員夫妻、辰野管理委員エレクト、3名のラーニングファシリテーター、計68名が参加しました。昨年の理事会決定を受けて次年度よりRI会長のテーマが廃止されました。その代わりにロータリーの行動計画を推進させるメッセージとして、マリオ・セザール・マルティンス・デ・

カマルゴ会長エレクトが「UNITE FOR GOOD」「よいことをするために手をとりあおう」を発表しました。そして、期間中8つの本会議とセッションが開催されましたが、それらはすべてロータリーの行動計画に則った内容でした。

タフな研修でしたが、アメとムチ、楽しい懇親会も開かれました。マリオ会長エレクトにちなんだブラジル晩餐会や日本の文化を紹介するイベントなど、世界中のロータリアンと交流することが出来、私にとってかけがえのない経験をさせていただきました。ここにあらためて感謝を申し上げたいと思います。



マリオ会長エレクトご夫妻と

# よいことのために 手をとりあおう

2025-26年度RI会長メッセージ



ジェニファー・ジョーンズ2022-23年度RI会長と



日本のガバナーエレクトとパートナー

G1

テーマ  
ロータリーについて学び、語らい、更にロータリーの  
魅力を高め、地域社会に友情の輪を広げよう!

グループ1ガバナー補佐 上原 祥典



令和7年3月1日(土)シーモールパレスにおいてG1のインターシティミーティングを上田ガバナー、西村バスターガバナー、土肥ガバナーエレクト、梶山ガバナー補佐エレクトをお迎えし、144名のロータリアンの参加の中で盛大に開催されました。13時より受付、薄茶の接待が始まり、講演会は特にG1のロータリアンの資質の向上、レベルアップを図って参りたいと齊藤IM実行委員長の熱い思いから西村バスターガバナーを講師として招請し、～更に魅力を高め～「クラブの歴史と伝統を繋ぐ」というテーマで、西村バスターガバナーの半世紀にわたるロータリーの精神を1時間程語って頂きました。大変な熱気の中、ロータリーの4つのテーマについて(例会の活性化、奉仕活動について、会員増強について、職業倫理をいかに高めるか?)グループディスカッションが12グループに分かれて始まり、其々のグループの代表から発表頂き、最後に上田ガバナーより講評頂きました。

懇親会では下関市の前田市長にご挨拶を賜り、お待ちかねの各クラブかし芸大会では、各クラブ趣向を凝らして頂き大変素晴らしい出来で接戦でしたが、僅かな差で優勝は下関東RCに決定いたしました。土肥ガバナーエレクトにも特別参加して頂き、大変楽しい実りのある有意義な時間を過ごしました事をご報告致します。

G2

テーマ  
「クラブの未来図」を描いてみよう

グループ2ガバナー補佐 松本 治彦

IM開催日の2月8日は寒く、道路は事故多発で大混乱。しかし、上田ガバナーは定刻前に到着され、グループ内の119人のロータリアンも無事に集結しIMは定刻に開始。開会行事では昨年12月に急逝の美祿クラブ中山祥三会長のご冥福をお祈りする黙とうから始まりました。続く基調講演では、近未来のことを私がお話しました。内容は「ナノマシンが未来の最も重要な発明の1つ」であること、テクノロジーの指数関数的な成長で「シン

ギュラリティ」が2030年代に起こることなどです。

その後のワークショップ「各クラブの未来図」を描いてみようというテーマでクラブ代表者がクラブの現状と近未来の取り組みについて発表。それに対して上田ガバナーがコメントされ、クラブの現状を打破するために取り組んでいる様子が明らかとなりました。

本会議の後は懇親会、女性6人の「宇部太鼓」の小気味よい演奏、おいしい料理を頂きながら、ロータリアンは至福のひと時を過ごしていました。

次年度ガバナー補佐:姫路紀氏、次年度IM担当の小野田クラブの挨拶で宴は終了。ホストクラブとして郷田会長と宇部西クラブの51人のメンバーの最大のおもてなしで無事に全ての行事を終えることができました。



G6・7

テーマ  
今だから平和を!

グループ6ガバナー補佐 岡本 忠文

グループ7ガバナー補佐 佐藤 二郎

2月9日(日)RI第2710地区グループ6・7合同IMを開催致しました。上田ガバナーをはじめご来賓の皆様、また500名余の会員様にご出席頂き、厚く御礼申し上げます。今年、広島は80年目の原爆忌という節目を迎えます。また、ステファニー・A・アーチックRI会長が掲げられた最重点課題に「積極的平和構築」があります。そこでテーマを「今だから平和を!」とし、記念講演には2022年から広島の惨禍をテーマにした朗読活動をされている俳優の紺野美沙子氏を招聘致しました。紺野氏は2010年から「紺野美沙子朗読座」を主宰、様々なジャンルのアートと朗読を組み合わせたパフォーマンスを上演されています。朗読「星はみている」は、原爆で犠牲となった広島一中(現国泰寺高校)の親御さんの手記を基にされた作品です。

世界が戦争・紛争の最中にあり、日本も地政学上緊張感に見舞われつつある今、「平和の大切さ」を訴えたパフォーマンスは、ロータリアンの心のひだに染みこむと共に、心と同じベクトルへと向かわせたことと思います。



## インターミーティング開催報告

「世界の格差を解消する努力を続け、限りある平和は訪れない」と話す紺野氏は、国連開発計画親善大使として国際協力の分野でも活躍中。このグローバルな活動は、RIの基本理念にも直結しており、この講演・朗読は私達の行動指針を考えていく一助になったのではないかと思います。



いただきました。

このIMでの講演、事例発表がロータリアンそれぞれのこれからの環境対策の一助になれば幸いです。

また、ホスト役を務めていただきました谷口彰啓実行委員長をはじめ、呉RCの皆様に厚く感謝申し上げます。

### G8 テーマ ロータリアン環境問題を考える

グループ8ガバナー補佐 福田多喜二

2月15日(土)呉阪急ホテルにてグループ8のIMは、上田ガバナーにご臨席いただき、「ロータリアン環境問題に取組む 私たちの未来のために」をテーマに開催されました。

当日の登録者数236名、ご来賓、ロータリアン、講師の先生の関係者を含め170名あまりの参加を得て盛大に開催できたことに厚く感謝申し上げます。

第一部では、筑波大学下田臨海実験センター助教で一般社団法人タラオセアンジャパン理事のシルバン・アゴスティーニ氏に、「日本沿海におけるマイクロプラスチック汚染の実態と対策」の演題で基調講演をしていただきました。

日本沿海のみならず世界各海域でプラスチック汚染が進んでいること、また、その原因の8割は陸上での人間の営みに起因することなど(この紙面では書ききれませんが)詳しく知ることができました。

第2部では、西条RCの前垣様、呉東RCの土居様、呉RCの大石様にそれぞれの企業の環境対策で実施されていること等事例発表をしてい



### G10・11 テーマ 未来に繋ぐ命の海 ～ふる里の海を守ろう～

グループ10ガバナー補佐 津田 悟

グループ11ガバナー補佐 藤井 行夫

「クラブの垣根を越えマッチングして、より良い奉仕をしていこう。」と、鯛の浦RCと福山北RCは力を結集して取り組みました。

前年度は沿岸でのごみ拾いと現状調査の地曳き網を試みましたが、網に魚がかからない海の状況に愕然としました。当時、佐賀大学の藤井直紀教授から、漁獲量の減少する環境変化について参加者全員が学び、再び豊かな海に戻したいとする思いが具現化したのです。具体的には魚が育つ環境である海の森「藻場」の造成です。

梅雨時に海に浮遊するアマモの花枝を採集して、風光明媚なクレセントビーチ横の田島漁協湾の筏で花枝を熟成させます。秋に熟成した種子を一粒一粒手で収穫した種子は、海水を丁寧に入れ替えながら冷蔵保存して播種時期を待ちました。



11月23日に100名を超える参加者でアマモの植栽を行い、2月25日に水中カメラで観察したところ、あたり一面に広がる藻場を目にして、私達は感極まりました。

G10・11の有志の方、福山英数学館IAC、こぶヶ丘学園、福山海洋少年団、田島漁業協同組合の方々に心よりお礼を申し上げます。

3月2日のIMではNPO法人ちゅうごく環境ネットの藤井直紀先生に「瀬戸内海の変遷と私たちの生活」という演題で講演、同理事長の池原聡さん(ロータリー財団奨学生)に「～どうする!? ふる里の海～」の題で本会議をファシリテートして頂き、この奉仕活動を参加者と共有しました。

## 国際ロータリー第2710地区 クラブ紹介

### 奉仕と国際親善

山口南RC

山口南RCは先人たちの築かれたアットホームな伝統を引き継いで、この4月に創立60周年を迎える。会員41名切磋琢磨し、この激動の世界にあって、ロータリーの奉仕の理想の実践に努めている。

クラブの奉仕活動の1つは地域社会の発展で、市内を流れる一の坂川の清掃。梅雨の頃、市内中心部を乱舞するホタルは市民のもてなしの心であり、誇りである。2つ目はみほり学園児童への支援。様々な原因により心身の健全な発達が阻害されている子どもたちが笑顔をもって前に進めるよう支援する。

60周年祝賀会には台湾の友好クラブ北屯RC会員をお招きし、熱烈歓迎にて友情と親睦を深めあいたい。



### 第20回目の英語スピーチ大会を開催

庄原RC

庄原市の明治中期には、当時の中国地方の山村には珍しく、英語や数学などを教える近代学校、庄原英学校が存在していました。当クラブでは、この英学校にちなみ、2005年からほぼ毎年、中学生を対象とした英語スピーチ大会を実施しており、今年度で20回目を迎えます。毎年、市内の7つの中学校から14名程度の生徒に発表者として参加してもらい、日々の暮らしや学校生活で感じたこと学んだことを英語でスピーチしてもらいます。発表者にとっては、大勢の来場者の前で「自身の意見」を表明する貴重な場にもなり、青少年の成長を促す機会となっています。これからもよりよい大会を目指し、検討を重ねながら活動を続けてまいります。



### 日本発達支援サッカー協会へ運搬車両の贈呈

広島陵北RC

9月8日、日本発達支援サッカー協会へ練習、大会のための用具の運搬車両の贈呈を行い、子供たちの笑顔を見ることができました。

発達しようがいの児童が、サッカーを通じ発達しようがいの改善、他者との関わりを学び、社会の中で子供たちの可能性を伸ばせる事業として、当クラブは支援をしています。

また、当クラブ会員も大会運営への参加、子供たちのサッカーをする姿にふれることを通じて、発達しようがいへの理解を深めています。



### 市民公開講座『その時歴史が動いた・尾道編』

尾道RC

尾道の浄土寺所有の「源氏物語絵扇面散屏風」が、現在研究調査のため国立博物館で厳重に保管されている中、2024年10月26日から11月4日までの期間限定で尾道に里帰りすることとなりました。この貴重な機会を活用し、尾道市民をはじめ多くの方々にその価値を知っていただけるよう、特別公開前のイベントとして「市民講座」を開催しました。

この講座は、尾道市の文化財の価値を再認識し、市民の方にその意義を伝えるとともに、文化的側面での市の活性化とロータリークラブの活動を通じて、地域とのつながりを深めるため、尾道・尾道東・因島の3つのロータリークラブが合同で企画したものです。講師には元NHKアナウンサーの松平定知氏と尾道市文化振興課の学芸員である西井亨氏をお迎えしました。

当日は、約550名の方々にご参加いただき、国宝級の文化財である「源氏物語絵扇面散屏風」の歴史的・文化的意義について深く理解を深め、10月28日から始まる特別公開への関心を高める機会となりました。





国際ロータリー第2710地区 2027-28年度  
ガバナー予定者決定のお知らせ



こねもり なおこ  
三次中央ロータリークラブ 小根森 直子

2025年2月12日、当地区ガバナー指名委員会は、国際ロータリー細則第12条12.030.4により2027-28年度ガバナー候補者として 小根森 直子 氏(三次中央RC)を推薦し、その旨細則第12条12.030.5により 地区内会員に公表致しました。

その後、2週間の期限までに対抗候補者の推薦がございませんでしたので、細則第12条12.030.10により 小根森 直子 氏 を国際ロータリー第2710地区2027-28年度ガバナー予定者として決定致しましたことをご通知申し上げます。

\*\*\*\*\* 2027-28年度ガバナー予定者 略歴 \*\*\*\*\*

[所属クラブ]	三次中央ロータリークラブ	[ロータリー歴]	1999年4月	三次中央ロータリークラブ入会
[生年月日]	1959年6月21日		2010~2012年度	地区ロータリー財団委員会委員 GSE担当
[職業分類]	フラワーデザイナー		2011年4月9日~5月8日	
[学歴]	広島大学学校教育学部卒業			GESリーダーとしてアメリカ6220地区ミシガン州・ウィスコンシン州へ派遣
[職歴]	1985年4月 旺文社LL教室英語講師		2013~2014年度	三次中央ロータリークラブ幹事
	1987年4月 専正池坊ロイヤルフラワーアレンジメント教授		2019~2020年度	三次中央ロータリークラブ会長
	1994年4月 フラワーアレンジメント花ポケット代表		第15期RLI2710	ファシリテーター
	2002年5月 医療法人社団こね森内科医院事務長			メジャードナーLevel 1 ベネファクター
	2013年4月 管理栄養士		第3回米山功労者	
[主公職]	1999年5月 三次市教育委員会教育委員	[賞罰]		三次市功労表彰 地方教育行政功労表彰

## 国際ロータリー第2710地区 新会員・物故会員紹介



氏原 秀城  
宇部RC  
2025年2月20日  
山口県議会議員



吉田 健太  
広島RC  
2025年2月18日  
証券業



吉田 隆之  
広島西RC  
2025年1月16日  
ホテル



澤井 弘徳  
呉東RC  
2025年2月5日  
不動産取引業



山脇 公貴  
福山赤坂RC  
2025年2月4日  
不動産開発業

謹んで哀悼の意を表します



下関中央RC  
故 和田 弘光 殿 2025年2月9日 ご逝去(享年72歳)  
ロータリー歴  
2016-17年度 会長  
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー  
第2回米山功労者  
職業分類/会計事務

## 国際ロータリー第2710地区 2024-25年度会員増減・出席率(2025年2月度)

グループ	クラブ名	平均出席率	会員数				
			年度初7/1	当月末日	内女性	本年度入会	本年度退会
1	長門	97.46	23	23	3	1	1
	下関	73.98	43	45	2	2	0
	下関中央	71.27	42	40	6	0	2
	下関東	79.98	66	64	4	2	4
	下関北	73.31	54	59	4	7	2
	下関西	81.78	34	33	0	1	2
	計	79.63	262	264	19	13	11
2	萩	82.35	46	44	3	1	3
	萩東	93.48	24	25	1	1	0
	美祢	78.97	20	19	1	0	1
	小野田	83.87	34	36	3	2	0
	宇部	94.76	39	41	5	4	2
	宇部東	72.45	9	9	1	0	0
	宇部西	90.26	47	51	7	7	3
計	85.16	219	225	21	15	9	
3	防府	84.53	53	58	2	7	2
	防府北	76.05	24	25	4	2	1
	防府南	86.19	44	49	10	5	0
	山口	77.22	46	50	5	4	0
	山口県央	85.80	25	24	1	0	1
	山口南	93.59	40	41	7	2	1
	計	83.90	232	247	29	20	5
4	光	76.56	53	54	3	2	1
	周南西	80.45	54	55	6	2	1
	徳山	99.12	42	41	2	1	2
	徳山セントラル	73.66	20	21	2	1	0
	徳山東	100.00	41	41	1	0	0
計	85.96	210	212	14	6	4	

グループ	クラブ名	平均出席率	会員数				
			年度初7/1	当月末日	内女性	本年度入会	本年度退会
5	岩国	79.47	66	67	1	2	1
	岩国中央	87.93	37	38	6	2	1
	岩国西	85.73	60	64	5	4	0
	柳井	99.77	27	25	1	1	3
	柳井西	98.95	26	27	6	1	0
	計	90.37	216	221	19	10	5
6	広島	99.16	121	133	3	16	4
	広島安芸	97.99	39	33	3	0	6
	広島安佐	83.42	15	16	2	1	0
	広島東	95.95	111	116	10	8	3
	広島北	94.39	101	102	0	4	3
	広島陵北	97.28	45	44	2	0	1
	大竹	85.88	27	23	0	1	5
計	93.44	459	467	20	30	22	
7	広島中央	99.23	69	66	6	1	4
	広島廿日市	82.73	25	25	3	4	4
	広島城南	99.58	41	41	4	1	1
	広島南	100.00	83	87	0	4	0
	広島東南	100.00	89	91	12	6	4
	広島西南	94.79	70	76	5	7	1
	広島西	99.28	89	91	6	3	1
計	96.52	466	477	36	26	15	
8	江田島	95.42	17	17	0	0	0
	東広島	84.82	22	21	2	0	1
	東広島21	86.38	15	18	4	3	0
	呉	88.77	74	72	5	1	3
	呉東	80.83	30	35	2	6	1
	呉南	83.53	51	46	2	0	5
	西条	99.55	39	43	1	4	0
計	88.75	248	252	16	14	10	

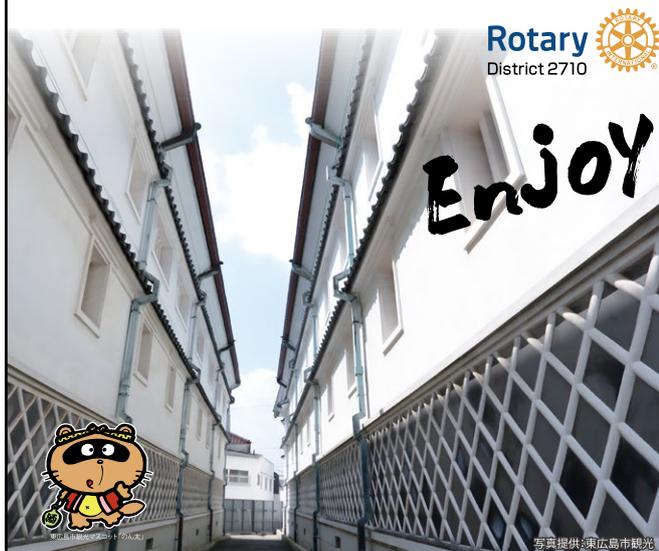
グループ	クラブ名	平均出席率	会員数				
			年度初7/1	当月末日	内女性	本年度入会	本年度退会
9	広島空港	82.30	26	30	4	5	1
	因島	97.45	16	16	0	0	0
	三原	88.33	50	50	1	0	0
	尾道	72.88	79	78	2	1	2
	尾道東	89.73	48	48	7	0	0
	竹原	70.71	10	0	0	0	10
	計	83.57	229	222	14	6	13
10	府中	85.38	13	14	2	1	0
	福山	91.33	85	83	2	1	3
	福山東	73.75	39	35	2	1	5
	福山丸之内	86.37	26	25	1	0	1
	鞆の浦	88.80	16	16	0	0	0
	福山REC2710*	100.00	7	8	1	1	0
	計	87.61	186	181	8	4	9
11	福山赤坂	71.31	52	55	4	3	0
	福山北	93.85	33	33	2	1	1
	福山南	74.17	57	59	4	3	1
	福山西	88.94	39	45	4	7	1
	松永	88.81	52	53	6	2	1
計	83.42	233	245	20	16	4	
12	吉舎	90.28	9	9	0	0	0
	三次	72.25	40	41	1	2	1
	三次中央	89.80	36	35	5	0	1
	庄原	91.82	29	28	3	0	1
東城	83.37	14	14	1	0	0	
計	85.50	128	127	10	2	3	
第2710地区計	86.70	3088	3140	226	162	110	

\*正式名称「福山ロータリーEクラブ 2710」

2025-26年度 国際ロータリー第2710地区

# 地区大会in東広島

2025.10/17 [金]・18 [土]・19 [日]



地区大会 前日 10/17 [金] ■広島カントリー倶楽部西条コース  
◎記念ゴルフ大会

地区大会 1日目 10/18 [土] ■ホテルグランヴィア広島  
◎大会委員会 ◎会長・幹事会  
◎基調講演:松本 祐二 氏 RID2690PG  
◎RI会長代理歓迎晩餐会

地区大会 2日目 10/19 [日] ■大会/東広島芸術文化ホールくらら  
■懇親会/西条駅前にぎわい広場  
◎本会議  
◎記念講演:辰巳 琢郎 氏

[プロフィール]  
辰巳琢郎:俳優・日本のワインを愛する会会長  
京都大学卒業、知性・品格・遊び心の三拍子揃った俳優として活躍中。  
自ら企画した『辰巳琢郎の葡萄酒浪漫』(BSテレ東)『辰巳琢郎の家物語』(BS朝日)が好評放映中。  
観光庁アドバイザー。近畿大学文学部客員教授。囲碁大使。



国際ロータリー第2710地区 2025-26年度 ガバナー 土肥 慎二郎

ホストクラブ 東広島21ロータリークラブ  
コ・ホストクラブ ■西条ロータリークラブ ■東広島ロータリークラブ

2025-26年度 国際ロータリー第2710地区  
地区大会 大会事務局

〒739-0042  
東広島市西条町西条東1283-2  
(土肥整形外科病院4F)

TEL082-437-3933 FAX082-437-3934  
e-mail:higashihiroshima2710@clock.ocn.ne.jp